

千葉市小学校球技大会

1月21日、打瀬小学校を会場に千葉市球技大会が行われました。

打瀬小学校、海浜打瀬小学校、本校の3校で、男子はサッカー、女子はミニバスケットボールに分かれて熱戦を繰り広げました。

応援に駆け付けた6年生の熱い声援に応え、選手も奮闘。サッカーの部は優勝、ミニバスケットボールの部は3位という成績でした。当日は保護者の皆様も多数おいでくださったようで、選手の大きな励みになりました。

球技大会の壮行会では選手に以下の内容について話しました。

- ① 思うようにプレイができないときや叱られたときの厳しさ、辛さを乗り越えてこそ「心の強さ」につながる
- ② 自分の目指す目標が高いほど「心の強さ」が必要であること
- ③ 『勝ちて驕らず、負けて腐らず』

必ず勝敗がつくスポーツでは、むしろ「負けたときの態度」にこそ人の価値は決まること。負けてしまったときこそ、相手を称え、最後まで顔を上げていてほしいこと。

最後まで諦めずボールを追いかけて優勝を手にした男子サッカー。コートでの互いの励ましの言葉が光りました。

そして、初戦、残り数秒で逆転負けを喫し、続く海浜戦でも負けてしまったものの、ベンチや応援席では熱い声援を送り続けた女子ミニバスケットボール。閉会式後は笑顔がありました。

校長として、皆さんを誇りに思います！！

<女子ミニバスケットボールの部>



<男子サッカーの部>

